

大阪公立大学（仮称）テニュアトラック助教の公募
テニュア資格審査における基準（ガイドライン）
[農学部・応用生物科学分野]

2021年6月
人事委員会

- (1) テニュアトラック助教として採用された後の5年間の研究活動において、筆頭著者としての学術論文が3編以上あること。ただし、責任著者としての論文も筆頭著者論文に含めることができるものとする。
- (2) テニュアトラック助教として採用された後の5年間の研究活動において、研究代表者としての競争的外部資金の獲得額が概ね300万円以上であること。
- (3) テニュアトラック助教として教育及び地域社会への活動において十分に貢献し、高い科学者倫理を涵養していること。
- (4) 部局が行うテニュア資格のプレゼンテーション審査、及び、質疑応答でテニュア有資格者（テニュア准教授またはテニュア講師）であると判断されること。
- (5) 5年間のテニュアトラック期間内に、法人の指定する研修を受講していること。